

令和5年 7月18日

株式会社オーデオ通信

東京都発行の「東京ソーシャルボンド」への投資について

株式会社オーデオ通信（代表取締役 鈴木健悟、以下「当社」）は、このたび、東京都が発行する「東京ソーシャルボンド」（※）に投資したことをお知らせします。

東京ソーシャルボンド発行による調達資金は、「公共施設・インフラの防災対策／老朽化対策」、「産業の振興と雇用の維持・創出」、「一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばすための教育環境の整備」、「介護サービス基盤の整備」、「児童福祉施設等の設備」、「公共施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化」に充当される予定です。

<概要>

- ・債券名：東京都公募公債（東京ソーシャルボンド（5年））第5回
- ・取得格付：A+（S&P）
- ・発行額：300億円
- ・年率：0.190%/年
- ・年限：5年（令和10年6月20日償還）
- ・発行日：令和5年7月4日

当社は企業理念に「システム技術で社会に貢献する」を掲げており、幅広い社会の課題に対して積極的に取り組み、今回の東京ソーシャルボンドへの投資を通じて、サステナブル・リカバリー（持続可能な回復）や、強靱で持続可能な都市の実現に向けた取組にも貢献していきたいと考えています。

引き続き、当社は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、ESG領域における投融資を一層推進して参ります。

※ソーシャルボンドは、社会的課題解決に要する資金を調達するために発行する債券です。東京ソーシャルボンドは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「ソーシャルボンド」の特性に従った債券である旨、セカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：R&I）。

以上